

めざす児童像

- ・考える子 … 主体的に考え、自分の言葉で語り合い、考えをつなぐ児童
  - ・助け合う子 … 自他を尊重し、互いに認め合い、高め合う児童
  - ・元気な子 … 健康的で安全な生活を実践する児童

	目標	項目	目標指標	評価達成度アンケート内容・調査項目		達成状況の分析	改善策
学校重点項目	自己肯定感の向上		①②ともに肯定的回答が90%以上	①	学校は楽しいですか。		
				②	困りごとや不安がある時に相談する人がいますか。		
	目標	項目	目標指標	評価達成度アンケート内容・調査項目		達成状況の分析	改善策
重点項目 石川県共通	業務の改善 働き方や		①②ともに肯定的回答が90%以上	①	80時間越えゼロに向け、時間外勤務の削減に取り組んでいる。		
				②	学校組織の中で自分の役割が明確であり、創意工夫しながら取り組むことができている。		
	目標	項目	目標指標	評価達成度アンケート内容・調査項目		達成状況の分析	改善策
小松市共通重点項目	指導力の向上	学校研究	②の肯定的な回答の割合が、 中間…90%以上 年度末…95%以上	①	研究主題に迫る目指す授業スタイルを共有し、単元（授業）構想シートなどの具体的な取組を共通実践している。		
				②	授業研究では、教職員一人一人が課題意識をもち、子供の姿を語ったり、改善案を考えたりするなど主体的に取り組んでいる。		
		「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善	⑤の肯定的な回答の割合が、 中間…90%以上 年度末…95%以上	①	児童生徒は、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。		
				②	児童生徒は、学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。		
				③	児童生徒は、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している。		
				④	児童生徒は、話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達の考え（自分と同じところや違うところ）を受け止めて自分の考えを伝えている。		
				⑤	児童生徒は、振り返る活動の中で、授業の目標に沿って自分の学びの変容を実感したり、学びに対する達成感を得られたりしている。		
				⑥	児童生徒は、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために使用している。		
		カリキュラム・マネジメント	②③の肯定的な回答の割合が、 中間…90%以上 年度末…95%以上	①	指導計画の作成に当たっては、学校の教育目標の実現に向け、各教科等の教育内容を教科横断的な視点で組み立てている。		
				②	児童生徒や学校、地域の実態を捉えて教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している。		
				③	全職員が学力向上の取組の目的や意義を理解し、課題の解決を期待できると納得して共通実践に取り組んでいる。		
				④	校区の小・中学校間で学力について情報交換し、課題について共有している。（小中連携）		
		学習方法	①②ともに肯定的回答の割合が、 中間…90%以上 年度末…95%以上	①	児童生徒が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行っている。		
				②	児童生徒が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面では、児童生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を活用している。		